

NPO 法人岡崎がくどうの会

2023 年度学童保育指導員研修新任研修レポート

第 1 講義 『学童保育とは-歴史と役割、学童保育指導員の倫理』

第 2 講義 『健康・安全・衛生-1-子どもの受け入れ、健康管理-』

第 3 講義 『一日の仕事 -打ち合わせ・記録-』

第 4 講義 『緊急時の対応 -日々の安全と緊急時の対応-』

第 5 講義 『健康・安全・衛生-2-衛生管理・食品管理等日々の衛生-』

第 6 講義 『保護者との関係・地域関係機関との連携 -保育の役割を果たすために-』

【クラブ】（ あおぞらクラブ ） 【名 前】（ 加藤和真 ）

全 6 回の講義で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

今回の新任研修の講義を受けて子どもの出欠席の大事さや健康管理などの大事さを改めて感じました。子どもの出欠の確認や健康状態の確認など大事なことは知っていましたが、なぜ大事なのかを聞いて改めて理解できました。また子どもたちの個票の作成をすることによって子どもたちが何か持病をもっていたり、アレルギーをもっている子たちの把握ができたり、事故などを未然に防げるように作成することが大切なことだとわかりました。

そして学童保育指導員の仕事とは安全で楽しい生活を子どもたちに保障していく仕事なのだとわかりました。長期休みのお出かけなどはそのお出かけ先を下見しておくといくと聞きしました。下見することによってどういうところなのか、どこが子どもたちがケガをしそうなところなのか前もって予測できるため、必要だとわかりました。また子どもたちの安全に関してリスクとハザードの危険があることを知りました。学習が可能な危険をリスク、あってはならない危険で学習できないものをハザード、リスクは極力のこさなければならぬものだとわかりました。

今回の講義を受けて他の指導員さんたちとの連携や打ち合わせの大切さなどを理解でき、学んだことを実践していきたいなと思いました。